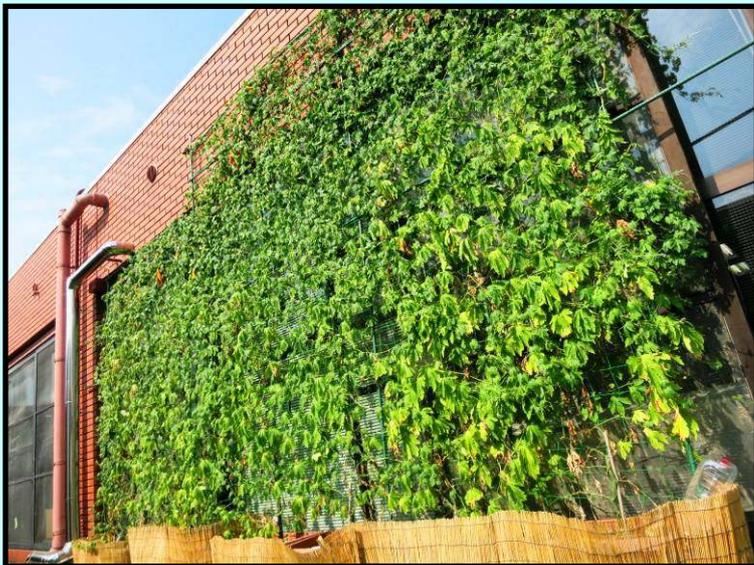


緑のカーテン取り組み情報



お名前	昭和町役場 環境経済課 様		
育てた植物の種類	ゴーヤ、西洋朝顔、昼顔		
設置場所	役場庁舎2階ベランダ、役場庁舎出納室前、総合会館前		
カーテンの大きさ	高さ: 約 3 m, 幅: 約 10 m	取り組み年数	4年目

緑のカーテンの効果

今年は3箇所に緑のカーテンを設置しました。庁舎2階のベランダにはゴーヤ、庁舎1階の出納室前には西洋朝顔、総合会館前には昼顔で緑のカーテンをつくりました。

ゴーヤのカーテンは、西日から事務室を守ってくれました。西洋朝顔は、来庁者の目に留まる場所にあり、きれいだと好評で種をもらっていく人もいます。また、雑草の昼顔を使ったカーテンは、当初、雑草で緑のカーテンができるのか半信半疑でしたが、可愛いピンクの花が咲きました。

育てる際の工夫・苦労

庁舎2階のゴーヤはプランターで育てましたが、例年の反省を活かして土が乾かないように剪定枝を粉砕したチップでマルチング(土の表面を覆う)をして、さらに、プランターをすだれで覆いました。

また、昨年は1つのプランターに苗を2本植えていましたが、今年は植える苗を1本に減らして、根が混み合わないようにしました。

感想・楽しみ方など

収穫できたゴーヤを活用して、昨年から東日本大震災の復興支援を行っています。ゴーヤ1本につき50円程度で寄付を募りながら配布して、集まった浄財を「緑の募金」用途限定募金として、被災地の緑化に関する復興支援に充てています。